

四十万校下

洪水(想定最大規模)
1000年以上に1回

【浸水想定区域指定の前提となる降雨条件】

このハザードマップは**想定し得る最大規模の降雨【1,000年以上に1回の降雨】**により、下記の対象河川が氾濫した場合の浸水状況を想定したものです。

- 水位周知河川
高橋川: 2日間の総雨量 938mm
- 水位周知河川以外: 碓川
流域全体に24時間で総雨量 813mm

なお、想定最大規模を超える降雨や土砂・倒木の混入等により、浸水想定区域や浸水深が異なる場合があります。

地区内の指定緊急避難場所			
避難場所名称	所在地	電話番号	利用可能
拠点 四十万小学校	四十万3-186	298-3015	2階以上
四十万公民館	四十万3-90	298-1234	2階以上
四十万あいぞめ公園	南四十万1-221	—	○

凡例

指定緊急避難場所

- 学校、公民館など
- 公園、広場

避難情報

- 水位観測所・水位計
- 河川カメラ
- 同報防災無線

避難経路上の危険箇所

- 橋、地下横断歩道
- 橋、アンダーパス

地図情報

- 官公庁
- 消防署・消防分団など
- 警察署・交番など
- 救護病院
- 行政境界
- 校下(地区)境界
- 主要幹線道路
- 対象とした河川区間

危険が想定される区域

浸水想定区域・浸水の深さ

- 5.0m~ 2階の屋根以上が浸水 → 最上階の部屋が浸水する場合 → **早期立ち退き避難**
- 3.0~5.0m 2階部分までつかる程度 → **早期立ち退き避難**
- 0.5~3.0m 1階の軒下までつかる程度 → 最上階の部屋が浸水しない場合 → **立ち退き避難 ※注1**
- 0~0.5m おとなの膝までつかる程度 → **立ち退き避難 ※注1**

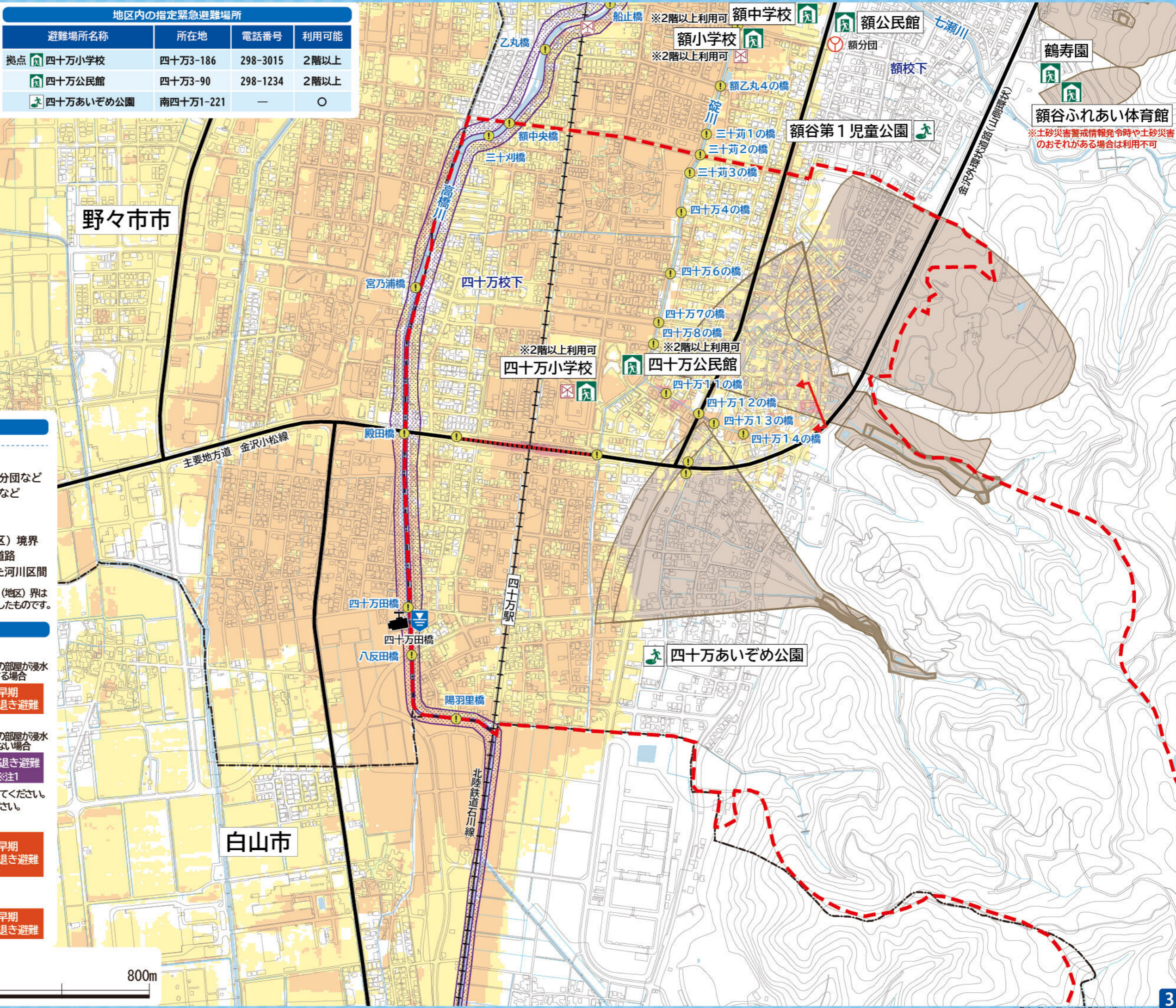
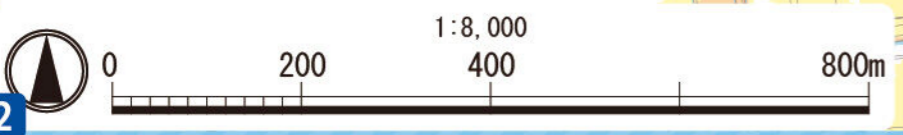
注1) 例外として屋内安全確保も可能。避難行動フローを確認してください。
注2) 避難が危険な場合は、屋内安全確保(垂直避難)してください。

建物が倒壊・流出する恐れがある区域

- 河岸侵食が想定される区域 → **早期立ち退き避難**
- 氾濫流が想定される区域 → **早期立ち退き避難**

土砂災害

- 土砂災害特別警戒区域 → **早期立ち退き避難**
- 土砂災害警戒区域 → **早期立ち退き避難**



四十万校下

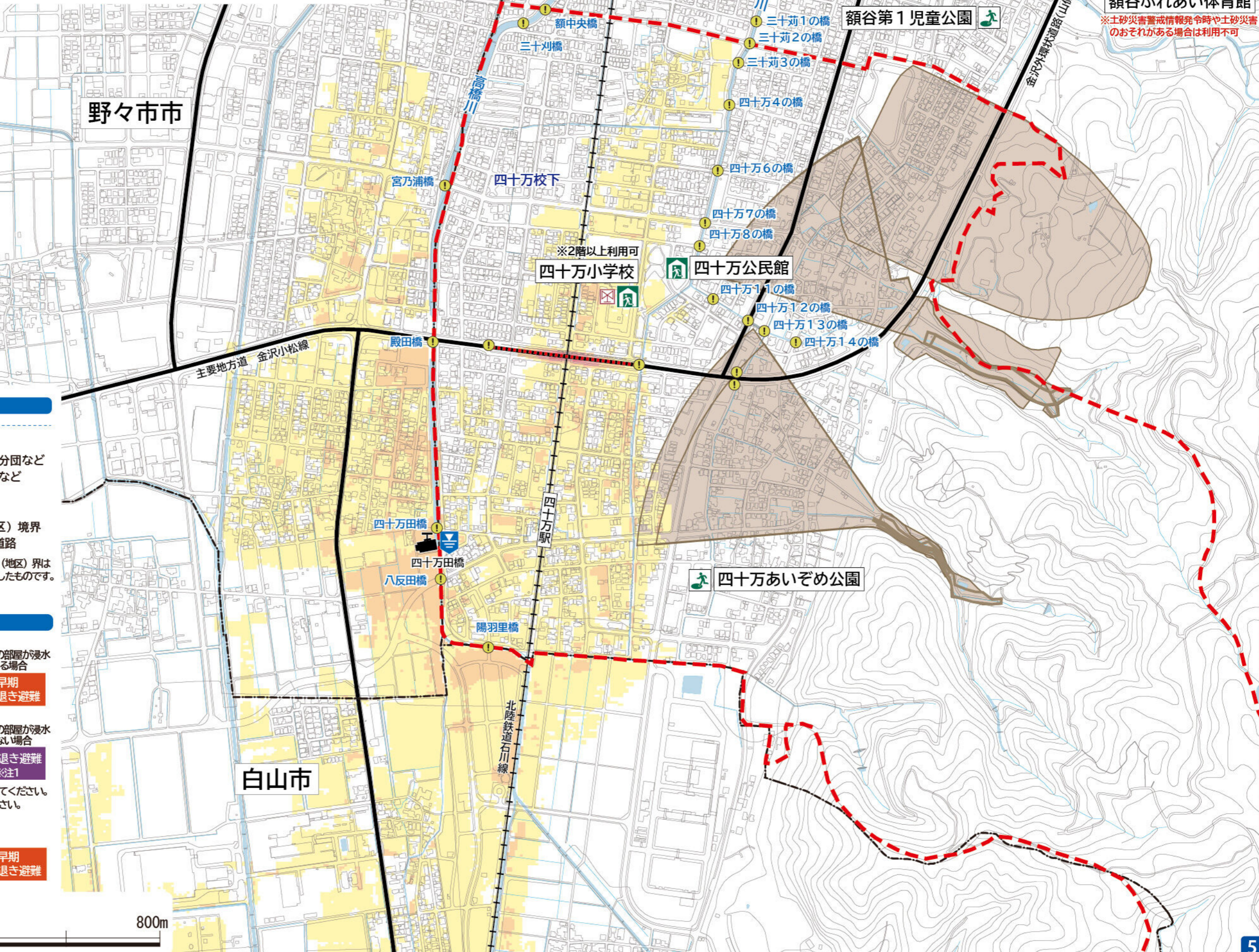
洪水(計画規模)
50年に1回程度

【浸水想定区域指定の前提となる降雨条件】
このハザードマップは概ね 50 年に1回程度
の降雨により、下記の対象河川が氾濫した
場合の浸水状況を想定したものです。

●水位周知河川
高橋川:2日間の総雨量 240mm

なお、計画規模を超える降雨や土砂・倒
木の混入等により、浸水想定区域や浸水深
が異なる場合があります。

地区内の指定緊急避難場所			
避難場所名称	所在地	電話番号	利用可能
拠点 四十万小学校	四十万3-186	298-3015	2階以上
四十万公民館	四十万3-90	298-1234	○
四十万あいぞめ公園	南四十万1-221	—	○



凡例

指定緊急避難場所

- 学校、公民館など
- 公園、広場

避難情報

- 水位観測所・水位計
- 河川カメラ
- 同報防災無線

避難経路上の危険箇所

- 橋、地下横断歩道
- 橋、アンダーパス

地図情報

- 官公庁
- 消防署・消防分団など
- 警察署・交番など
- 救護病院
- 行政境界
- 校下(地区)境界
- 主要幹線道路

注) 表示されている校下(地区)界は
おおよその範囲を示したものです。

危険が想定される区域

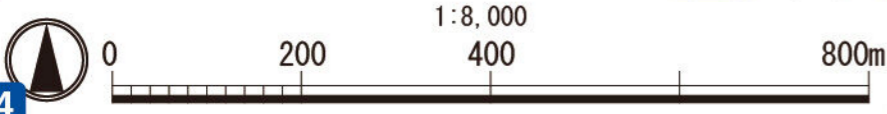
浸水想定区域・浸水の深さ

- 5.0m~ 2階の屋根以上が浸水 → 最上階の部屋が浸水する場合 → **早期立ち退き避難**
- 3.0~5.0m 2階部分までつかる程度 → **早期立ち退き避難**
- 0.5~3.0m 1階の軒下までつかる程度 → 最上階の部屋が浸水しない場合 → **立ち退き避難 ※注1**
- 0~0.5m おとなの膝までつかる程度 → **立ち退き避難 ※注1**

注1) 例外として屋内安全確保も可能。避難行動フローを確認してください。
注2) 避難が危険な場合は、屋内安全確保(垂直避難)してください。

土砂災害

土砂災害特別警戒区域 → **早期立ち退き避難**



※土砂災害警戒情報発令時や土砂災害
のおそれがある場合は利用不可

金沢市水害ハザードマップ

四十万校下

内水(想定最大規模)
1000年以上に1回

【浸水想定区域指定の前提となる降雨条件】

このハザードマップは下水道事業計画範囲を対象に、**想定し得る最大規模の降雨【1,000年以上に1回の降雨】**により、内水被害を想定したものです。

内水:1時間の降雨量 130mm

また、想定最大規模を超える降雨や土砂・倒木の混入等により、浸水想定区域や浸水深が異なる場合があります。

なお、これは水防法に基づく浸水想定区域ではありません。水害リスクの把握と大雨時の避難行動等の参考にしてください。

地区内の指定緊急避難場所			
避難場所名称	所在地	電話番号	利用可能
拠点 四十万小学校	四十万3-186	298-3015	○
四十万公民館	四十万3-90	298-1234	○
四十万あいぞめ公園	南四十万1-221	—	○

凡例

指定緊急避難場所

- 学校、公民館など
- 公園、広場

避難情報

- 水位観測所・水位計
- 河川カメラ
- 同報防災無線

避難経路上の危険箇所

- 橋、地下横断歩道
- 橋、アンダーパス

地図情報

- 官公庁
- 消防署・消防分団など
- 警察署・交番など
- 救護病院
- 行政境界
- 校下(地区)境界
- 主要幹線道路
- 公共下水道事業計画範囲

注) 表示されている校下(地区)界はおおよその範囲を示したものです。

危険が想定される区域

浸水想定区域・浸水の深さ

- 5.0m~ 2階の屋根以上が浸水 → 最上階の部屋が浸水する場合 → **早期立ち退き避難**
- 3.0~5.0m 2階部分までつかる程度 → **早期立ち退き避難**
- 0.5~3.0m 1階の軒下までつかる程度 → 最上階の部屋が浸水しない場合 → **立ち退き避難 ※注1**
- 0~0.5m おとなの膝までつかる程度

注1) 例外として屋内安全確保も可能。避難行動フローを確認してください。
注2) 避難が危険な場合は、屋内安全確保(垂直避難)してください。

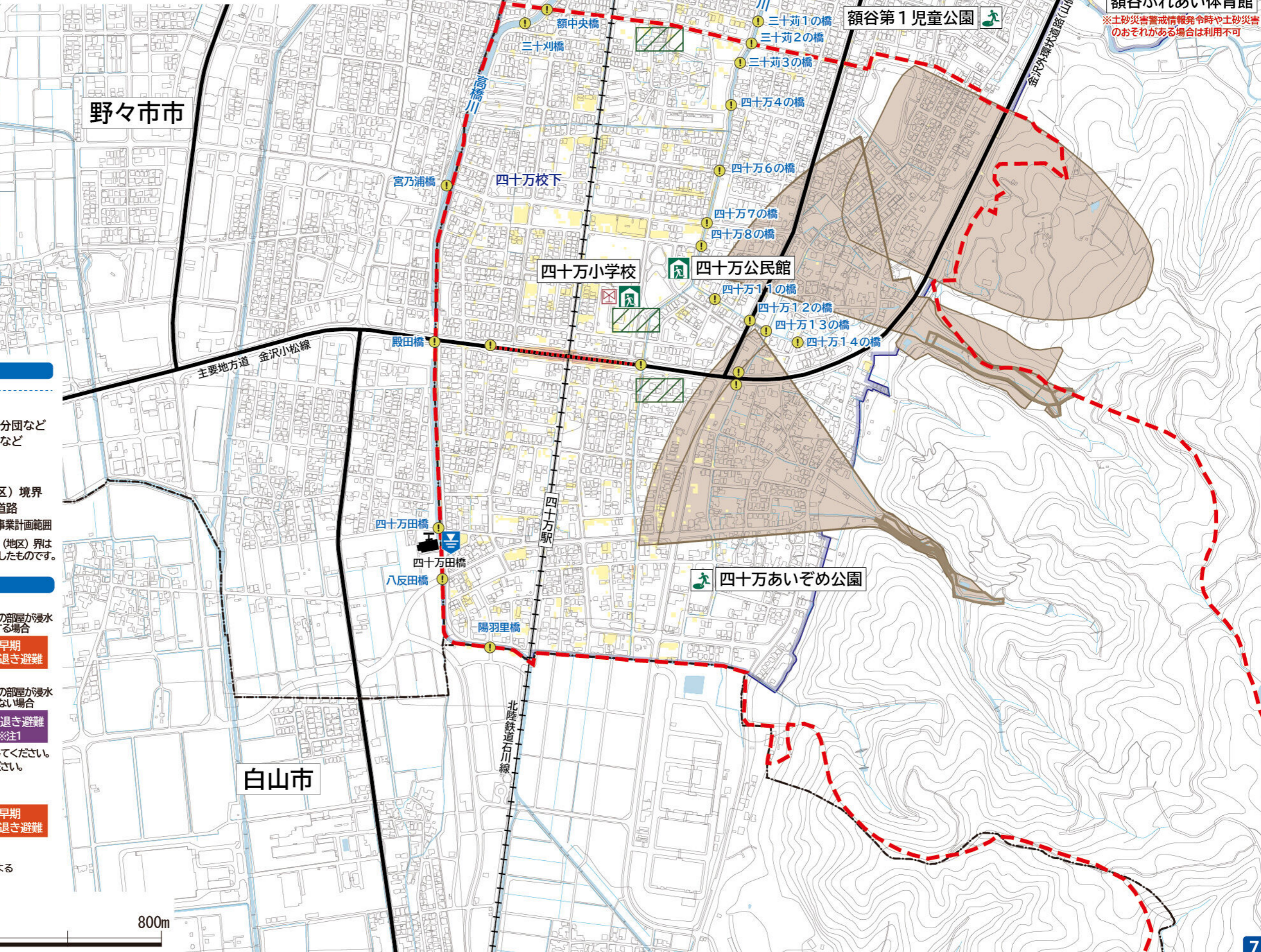
土砂災害

土砂災害特別警戒区域

- 土砂災害警戒区域 → **早期立ち退き避難**

浸水実績

- 浸水実績 ※平成20年以降に降雨による浸水被害が発生した区域



※土砂災害警戒情報発令時や土砂災害のおそれがある場合は利用不可